

褥瘡の判断がとても重要で、それによって治療に大きく影響することが、分かりました。ドレッシング材は色々ありますが、コストとの兼ね合いが難しいなというのが、率直な意見です。ありがとうございました。(看護師)

今回、参加させていただき大変勉強になりました。特にポケットのある方の治療方法が参考になりました。ありがとうございました。今後の参考になりました。(看護師)

実際のケアの手順がみれて良かった。いろいろな症例が学べてよかった。わかりやすかった。(看護師)

訪問看護で様々な褥瘡に出会う事があり、大変勉強になりました。デザインの適切な評価によって今後の経過に大きく反映する事がよく分かりました。(看護師)

専門的な治療法や身近な治療法などわかりやすく聞く事が出来ました。(看護師)

とても勉強になりました。最新の治療法などが理解できました。初めて例会に出席しましたが次回も参加したいと思います。(看護師)

日頃の処置を行う際で、テープの剥がし方等、役立てていきたい。(看護師)

会場がせまかったです。(看護師)

具体的にお話しして頂き、現場での処置に役立てそうです。ありがとうございました。(看護師)

わかりやすく勉強になりました。(看護師)

フィルムの使い方が(貼り方・剥がし方等)参考になった。褥瘡の全体的な話を聞けて良かった。栄養面での話もあるとよかった。(看護師)

褥瘡例を多数、紹介して頂きわかりやすく、大変参考になりました。薬剤の使い方は医師の分野ですが、アセスメントが重要であるということがよく分かりました。(看護師)

褥瘡管理の基礎について学びました。接触面積を広くして圧を分散させる。30度側臥位の体

位変換を実際に役立てたい。(看護師)

実際の処置の映像が見られて基本的な洗浄法がわかりよかったです。(看護師)

現在施設で褥瘡について勉強会をしたり、湿潤療法を行ったりしています。褥瘡についての基本を教えて頂き、また、職場で活用させて頂きたいと思います。実際の写真や症例があつて分かりやすかったです。施設では坐骨や尾骨辺りに褥瘡が多く、座位になっている時間も長いので、車いすについて、もう少し情報があればと思いました。(看護師)

施設に勤務しています。当施設では離床に力を入れています。そのためか感じることは褥瘡の発生部位が仙骨というよりは仙骨の下、尾骨のあたりに多いように思います。座位でのポジショニング除圧指導はもちろんしてはいますが、なかなか褥瘡がなくなりません。やはり、車椅子用の適切なマットが必要なのかなど思いました。なかなか、高価なものは施設の負担も考えると…、自己負担も大きいと思うとそれも…、でも考えないといけない。褥瘡ゼロを目指したいです。(看護師)

具体的ケアがよくわかった。テープの貼り方、剥ぎ方、フィルム貼り方、剥ぎ方など丁寧に行うよう気を付けたいと感じました。体圧分散のため、クッションなど接触面を広くなど、即、実行してみようと思います。今、行っているケアの見直しをしたいと思います。(看護師)

基本的な褥瘡ケア、管理の方法について、理解できました。実践に役立てていきたいと思いません。(看護師)

全体通し、とても良い勉強が出来ました。フィルム・テープ等の剥がし方が褥瘡以外でも創処置にも実施したいと思います。ありがとうございました。(看護師)

症例が写真付で示され、わかりやすかった。(看護師)

使用する薬剤を間違えると返って、難治になってしまう。今後は創の状態等を観察していこうと思います。いろいろ勉強になりました。(看護師)

デイケアに来られる方はそれぞれ主治医も異なるため、主治医の先生によって、創の判断があり、このままの治療でよいのかと疑問に感じることも多いです。本日の鳥大での治療方法等、参考にしながら、行っていきたいと思います。ポケットの有無について早く気付ければ治療の開始が早くなりよいので、ポケットについて勉強していきたい。(看護師)

褥瘡の治療の実際を写真を見せて頂きながらの説明だったので、とてもわかりやすく、褥瘡管理全体のイメージがより明確になりました。ありがとうございました。(看護師)

簡単にフィルムを使用してはいけない事を知り、反省しています。今後に役立てていきたいと思いました。わかりやすくありがとうございました。(看護師)

褥瘡の基本を再確認できました。フィルム剤、ドレッシング剤の使用法の適否がよく理解できました。(看護師)

分かり易い内容、あいがありがとうございました。(看護師)

為になる褥瘡への正しい知識を解りやすく勉強させて頂き、とても良かったです。今後、正しい事を相談しながら治療に役立てたいです。ありがとうございました。(看護師)

褥瘡の治療、薬、方法などいろいろあり勉強になりました。(看護師)

現在は、褥瘡処置の機会はないのですが、以前、訪問していた時の処置に間違っていた事があったのではないかと反省しています。デュオアクティブの使い方、ラップの使い方、しっかりと学んで正しく使用しないと害を与えている事になると反省しています。少し、早く、ついていけない部分がありまして、再度、機会があれば、参加したいと思います。(看護師)

褥瘡部位に間違った処置をすると悪化や治らないとわかりました。正しい治療方法を見出す観察力、知識が必要だと思いました。ありがとうございました。(看護師)

看護師でしたが病院から離れて久しく、基礎知識が古いものしかありませんでした。日々、進歩している医療の一旦をかいまみたような気が

がします。勉強になりました。日々勉強していきます。(看護師)

とても分かりやすく勉強になりました。ありがとうございました。(看護師)

特養の介護士に参考になるようにと参加しましたが、処置等の話が多かったので、看護師の勉強になりましたが、介護士には難しかったと思います。(看護師)

軟膏の使い分けや実際の処置の正しい行い方など、とても勉強になりました。また、体位変換の接触面積など、明日からのケアで、今一度正しい方法を考えてみたいと思います。ありがとうございました。(看護師)

基本的な褥瘡のケアについて最新の情報を知ることができて良かった。除圧の必要性をもっと他スタッフにきちんと伝えていかなければいけないと痛感しました。(看護師)

褥瘡の治療やデザインについて聞いて良かったです。(看護師)

訪問看護でよく出会う症例ですが、正しい対処法について知りたくて参加しました。今、一度、最新の知識を知れて、参考になりました。(看護師)

現在、施設で行っている処置が適切なものなのか、予防はどうするか、興味深く聴かせていただきました。(看護師)

褥瘡の基礎的なところのお話が聞いてとても参考になりました。一度、褥瘡をつくってしまうと本当に後が大変です。(ご本人様も看護、介護側も)予防が大切であると再認識しました。基本的な看護・介護が重要で一人ひとりに目を向けて褥瘡の予防に努めていきたいと思います。(看護師)

訪問看護師です。最近在宅で褥瘡の方を訪問する事が多くなりました。今日の講義で教えて頂いた事を参考にしていこうと思います。ありがとうございました。(看護師)

内科外来に長く勤務しており、褥瘡の患者様と関わることがなく、学生の時以来の勉強になりました。新しく聞く事が多く、大変勉強になりました。車椅子のクッションの圧調整はすぐできそうなので取り入れたいです。(看護師)

非常に勉強になりました。(看護師)

在宅での褥瘡保有者の方の対応は在宅医の指示のもとに行っているのですが、医師の診断のズレと治療費用等の関係で思うようにすすまない事があります。私達Ns.からもDr.へアドバイスができる様しっかり勉強したいと思いました。(看護師)

大変、勉強になりました。最新治療方法だけでなく、在宅や施設でもすぐ役立つ予防についても教えていただき、ありがたかったです。それぞれの症例で経過の画像を見せていただき治療経過のイメージもできました。(看護師)

とても詳しく説明・資料とあり、よくわかりやすく良かったです。毎日、看護師として利用者の処置にまわっています。今日の事も参考にいろいろ試してみて、本人にあった処置方法が見つかるかと思っています。今日はどうもありがとうございました。(看護師)

久しぶりに褥瘡の状況に合わせた処置等、うかがえてよかった。(介護支援専門員)

褥瘡で悩まれないように支援していきたいと思いました。(介護支援専門員)

褥瘡発生、悪化要因、褥瘡の正しい判定、治療のためのアセスメント、DESIGN ツールは特に参考になりました。ケア効果の指標の一つとして褥瘡発生状況を毎月の目標管理としていますが、発生を繰り返す入居者があり、トータルケアとして、予防管理に課題があります。チームケアとして見直しを考えます。今まで手法として正しいと思っていたことが大きな勘違いをしているかもしれないと思いました。次期報酬改定もプロセス・アウトカム評価からきちんとやっている施設とケアがきちんとできていないところへの報酬上の差別化も考えられる。施設は、介護・看護・栄養士・リハビリ・Dr. と多職種で個別ケアで予防治療管理にあたっていますが「なぜ、在宅で暮らす高齢者が体調を崩し、入院が多発しているか？」誰が、健康管理に責任をもつのか？通所サービス、訪問サービス、特にケアマネがトータルケアを考えられることが求められ、サービスのはりつけ、給付管理中心のケアマネは？あらためて、本日の講義を伺い、正しいスキルを皆で共有しなければと思いました。皆で基本ケア頑張ります。

ありがとうございました。(介護支援専門員)

褥瘡の治療について最新の情報であったり、色々な部分の見極めや正しい診断、正しい処置(薬とか)が大切な事が分かりました。最後にありました役割として地域での褥瘡ケアの為の相談窓口であったり、指導をしていただける体制が気軽にできるようなものであることを期待します。(介護支援専門員)

多職種の方が、多数参加されており、医師の方々も・・・、勉強になりました。(介護支援専門員)

褥瘡について、基本的な事から最新医療まで、話しをしていただいてよく分かりました。ありがとうございました。(介護支援専門員)

褥瘡のレベル、評価・アセスメントなど、ただ、大きい小さい深い浅いだけでなく、勉強になりました。出来てしまってからでは、やはり治るのが大変です。予防が大切と感じます。この暑さで不衛生な状態やむれも気になりますので、治療が重要と思います。(介護支援専門員)

福祉用具(体圧分散マット)選定の基準がよく理解できた。「適応間違い」からの誤った処置の怖さ。専門医への紹介、相談の重要性も改めて痛感した。(介護支援専門員)

とてもわかりやすく勉強になりました。認識は常に最新にする必要があること、医療者だけでなく関わる人、全ての課題だと思いました。(介護支援専門員)

褥瘡と一言で言っても、とても奥が深く私達のような訪問介護員は、いかに早く褥瘡を見つけ、受診をしていただくかが大切だと感じました。悪化してからでは完治までに時間がかかり、大変な事になるということが改めてこの講演をきいて感じたので、今後の仕事に生かしていきたいと思います。とても勉強になりました。ありがとうございました。(介護福祉士)

とても解りやすい説明でした。ポケットの表面では判明しにくく内部は深いのだと…。直接的に深い褥瘡を見たことがないが、早期発見し、傷が大きくならぬ様に家人へ説明出来る様にポジショニングなどの学習もしたいと思った。(介護福祉士)

初めて参加させて頂いたのですが、褥瘡につい

での研修があまりないのでこういう予防や基本について話が聞けて良かったです。またホームページをみて、聞きたい話があれば参加したいです。(介護福祉士)

治療のためなど、何をするにもアセスメントが大切。基本的なケア、管理を身につけることが重要、褥瘡管理の基礎知識を得ることが出来てよかったです。(介護福祉士)

褥瘡の治療等に直接関わることはありませんが、適切なマットの使用、体位変換の実施、体圧分散など介護士として、普段から予防的にも、早期の治癒のために大切にしなければならないことや知っておかなければならないことも多くありました。パワーポイントも症例、治療例の写真などもあり、とてもわかりやすかったです。(介護福祉士)

老健で勤務しており、褥瘡チームに入っております。まだ、勉強をしないではいけませんが、今回参加出来、とても勉強になりました。ありがとうございました。(介護福祉士)

私の施設でも、褥瘡を何度も繰り返しておられる方がいます。PTにポジショニングを依頼したり、1～2時間おきの体交をしたり、中には、ナーセントパットを嫌がり、体交ができないご利用者もおられました。でも、一番痛くて、辛いのはご利用者なんですよね。今回の講演では、マットの詳しい使用方法、写真を使用いただき、とても勉強になりました。ありがとうございました。(介護福祉士)

現在、施設で4月頃から褥瘡者が増えていました。介護士、看護師とで勉強にきました。見た目が小さいと安心してしまっていたこと、エアーマットレスの必要性、体圧とずれの重要性を再確認いたしました。褥瘡ができてしまったら、看護師にまかせてしまっていた介護現場もあったと思います。ベッド上・車イス上での関わりに対しても、重要視をしていきたいと思えます。今後の介護に活かしていきたいと思えます。(介護福祉士)

施設の中で褥瘡の処置は看護師で行いますが、治療のためのアセスメントを介護士としっかり行っていかなければならないと思います。今はそれほど重症な方はおられませんが、初期の段階でのアセスメントが大切だと思います。(介護福祉士)

褥瘡について、知らなかったことがたくさんあり、学べることができて良かったです。車椅子上、ベット上での体位など大事であること、処置方法も知れて良かったです。介護していく上で、褥瘡にならないように栄養面などに気を付けていこうと思います。(介護員)

受け持ち患者で、褥瘡が慢性化している方が何人かおられるのですが、今後のケアに今回の勉強を役立てたい。(介護員)

介護職に勤めてまだ3ヶ月程度ですが、褥瘡のある利用者は何人か見してきました。私はまだ褥瘡についての知識が浅かったので、今回講演会に参加させていただきました。会社では褥瘡のある方には負荷をかけないなど、いろいろな注意点を教わりました。今日の講演会で褥瘡の予防にはどのような環境作りが必要か?など詳しく学びました。医療行為はまだできないので、できることから率先して行ないたいです。(介護員)

今までは褥瘡に関して、減圧・除圧が最も大切だと思っていたが、今回の話を聴いて、体圧分散の重要性を痛感した。また、褥瘡のできるメカニズムを詳しく理解でき、ためになった。ラップ療法など行えば良い、又は治ると思いついたが、ただ漠然と行っていたが、良い面、悪い面はしっかりと理解した上で対応していかなければならないと強く思った。(介護員)

褥瘡の範囲が小さく見えても、皮膚の下にも褥瘡があるんだと思いました。ポケット切開すると、すごい範囲での褥瘡があるのもすごいと思いました。(介護員)

少し早い展開で分かりづらいこともあったが壊死部分を完全に除去することが大切であること、ポケットの大きさも考慮していかなければならないことにも学べて良かったです。(介護員)

褥瘡ケア等について基本的な理解ができた。(社会福祉士)

褥瘡に関して具体的に説明をしてもらって大変参考になった。具体例も多く、明日からの褥瘡治療に役立つ内容であった。(医師)

褥瘡について系統立てて、話を聞くことができ、とても勉強になりました。最新の情報も得るこ

とができ、有意義でした。(医師)

詳細の褥瘡の説明で参考になった。(医師)

判定方法、処置を詳しく説明され参考になった。
(医師)

感染炎症期のイソジンシュガー使用を否定しないで、認めた先生の話は信じられる。例え話が上手で、説明が解り易かった。すばらしい先生だと感じた。スクリーンのしわを無くしてください。(医師)

大変勉強になりました。自分のやっている事が概ね間違っていない事を確認しました。難治性の場合には紹介したいと思います。(医師)

基本的な事項より説明があり参考になりました。(医師)

具体的ノウハウを教えていただきありがとうございます。褥瘡は大～小まで悩ましいです。
(医師)

治療に迷うことが多かったのですが、少し方針が立てやすくなった気がしました。(医師)

初めて参加させて頂きましたが今まで薬剤を取り扱うことがあっても褥瘡に対する知識は浅いものでした。今回、最先端の治療や様々な症例をみることができ、とても勉強になりました。(薬剤師)

褥瘡の疫学を始め、実際の症例を交え、とても興味深いお話しでした。つい最近、自分の薬局の患者の奥さんが、「本人の足が床ずれで、消毒してあげたい。どの消毒が良いか教えてほしい」と相談され、私自身、褥瘡の知識が浅く、このことをきっかけに少しずつ勉強するようになりました。薬局にも褥瘡の相談は、これから増えていくのかなと思うと最低限の知識を心得ておく必要があると感じました。薬剤師だから伝えられること、薬局だから対応できることを探して、今後に活かして行きたいと思いました。(薬剤師)

褥瘡の診断から、外用薬の使い分けまで大変よくわかりました。また、外用薬の服薬指導の重要性を感じました。ありがとうございました。
(薬剤師)

普段、褥瘡を見る機会がありませんので、写真

にびっくりしました。とても痛々しく感じました。適切な判断、処置で早く患者様が治られるようにと願います。(歯科衛生士)

PTとして、褥瘡の知識を深めたく、今回、勉強会に参加させていただきました。褥瘡のメカニズム、対処法、側臥位についてなど新たな知識を身につけることができました。(PT)

ポジショニング、マットのことについての内容もあったので、今後、参考にさせていただきます。勉強になりました。(PT)

皮膚の回復の段階に近づけるという理念を聞いて良かった。感染、知識があいまいなままの間違った治療を例示してもらいとても勉強になった。訪問リハに従事しており、今後、褥瘡のあるPTへの対応に違いがあると思います。陶山先生、鳥大形成外科のみなさまありがとうございました。(PT)

DESIGN-Rの仕組みを理解できて良かった。当院でも使用はしているものの、担当患者に褥瘡を持つ人がいなかったのも、理解が深まって良かった。(PT)

何となくの知識しかなかったのも、基本知識から原因、予防、対処の流れを学ぶことができて良かったです。とても解りやすい内容でした。
(PT)

非常に解りやすかった。基本は「創を見る」です。やはりPT・OTは創をもっと見るべきです。(PT)

褥瘡についての知識や手技等、色々学ぶことができて良かったです。体位変換やエアーマットの知識も業務の中で活かしていきたいです。
(PT)

褥瘡の疫学・診断・管理について、理解することができました。少しでも臨床に活かしていきたいと思います。(PT)

基礎知識について学ぶことができて良かった。是非、自分の病院でも講義していきたいです。
(PT)

私たちはポジショニングでの除圧で、褥瘡の治療に関わっていますが、実際の傷の処置方法はほとんど見る事がないので、今日は本当に勉強になりました。薬の話は難しかったですが、知

っておくことも大切と思いました。ありがとうございました。(PT)

褥瘡の治療の実際を知る事ができ大変勉強になりました。職種的に処置は行いませんが、チームでアプローチする中で、専門外の理解も大切と思っています。(PT)

Ns.Dr.よりの話で少しわからない事もありました。時間が少し長いと思いました。勉強になりました。ありがとうございました。(OT)

褥瘡の疫学からケアに至るまでの幅広い知識を深める事ができました。リハ職としての視点が強くなってしまいがちでしたが、今回の講演で多角的に視点をもつ事の重要性を改めて知る事ができました。(OT)

疫学からみえてくる実体、また、実体調査を行う事で、予防できる事が学べました。実際の映像による説明があり、予防の大切さ、処置における注意点がわかりやすく学べました。ありがとうございました。(OT)

動画や画像もあり、とてもわかりやすかったです。ポジショニングや車いすシューティングにも触れていただき、OTとしてもうれしかったです。ケアに関わる私達が共通認識を持つことが重要だと実感しました。(OT)

この度は貴重なお話をありがとうございました。老健での環境で行えることが限界かと日々悩みますが、いろいろ考えながら頑張ろうと思います。ありがとうございました。(OT)

褥瘡がなぜ治りにくいのか判りました。(ST)

褥瘡について知ることが出来、良かった。(行政)

大変良かったです。訪問看護で活かしていきたいです。(?)

興味深い内容でした。日々のケアに活かしたいです。(?)

褥瘡の治療において、DESIGN ツールというものがあるのは知りませんでした。褥瘡の勉強をして、症状の程度が判別できるようになればと思います。(?)

褥瘡についてはじめて知ったことばかりで、大

変勉強になりました。ありがとうございました。(薬学実習生)

施設の患者さんの様子を見学させていただいたことはありましたが、実際の褥瘡を見たことが無く、実態を知ることが出来てとても勉強になりました。褥瘡の治療・管理を行うには、患者さんを支える周囲の方々の連日に及ぶ努力が必要であるのだと感じました。将来私自身も、褥瘡のある患者さんに関わることがあれば適切な薬剤の判断などが出来るよう今回のお話を活かしていきたいです。(薬学部実習生)

褥瘡の状態とその治療法について詳しく説明していただきとても勉強になりました。褥瘡のできるリスク、患者さんの状態によってのできやすさなど分かった。それを防ぐための対応についても勉強になった。(その他)

褥瘡について、最新の治療をおこなわれている事がわかり良かったです。褥瘡の管理がとても重要だという事と見分け方や、処置などがとても重要性がある事がよくわかりました。(?)